

日本感性工学会

第 23 回総会資料

開催日時 : 2021 年 9 月 2 日 (木) 9 : 00~9 : 30

会 場 : Zoom ミーティング

次第

- ◆ 開会の辞
- ◆ 会長挨拶
- ◆ 議長選出

議事

- 2020 年度事業報告 (会員動静, 表彰) 1
- 2020 年度財務報告 12
- 2020 年度会計監査報告 13
- 13 期役員について 14
- 2021 年度事業計画 (案) 15
- 2021 年度予算 (案) 19
- その他

- ◆ 閉会の辞

2020年度 日本感性工学会 事業報告 (2020年8月～)

◇本部行事

年月日	行事
2020年9月7日～9日	The 2020(8th) International Conference on Kansei Engineering and Emotion Research(Online)
2020年9月9日～11日	第22回日本感性工学会大会・総会(中央大学 後樂園キャンパス) →オンライン開催に変更
2021年3月7日～8日	第16回日本感性工学会春季大会(オンライン開催 主催校: 信州大学)
2021年3月9日	International Symposium on Affective Science and Engineering 2021(Online)
2021年9月2日～4日	第23回日本感性工学会大会(オンライン開催 主催校: 東京電機大学)

◇理事会

年月日	開催場所
2020年9月5日	第12期第6回理事会 Webex ミーティング(オンライン会議)
2020年11月7日	第12期第7回理事会 Webex ミーティング(オンライン会議)
2021年1月9日	第12期第8回理事会 Zoom ミーティング(オンライン会議)
2021年3月6日	第12期第9回理事会 Zoom ミーティング(オンライン会議)
2021年5月8日	第12期第10回理事会 Zoom ミーティング(オンライン会議)
2021年7月3日	第12期第11回理事会 Zoom ミーティング(オンライン会議)
2021年8月31日	第12期第12回理事会 Zoom ミーティング(オンライン会議)

- ・論文審査編集委員会 同日開催 (メール審議日は除く)
- ・大会実行委員会 随時開催
- ・正副会長会議 随時開催

◇学会誌・論文誌発行

感性工学(学会誌) ISSN 2435-4481

- 第18巻3号 特集 暮らしにおける感性商品研究(2020年10月発行)
- 第18巻4号 特集 匂いの可視化(2020年12月発行)
- 第19巻1号 特集 新しい生活様式と感性(2021年3月発行)
- 第19巻2号 特集 価値共創とモデリング(2021年6月発行)

日本感性工学会論文誌(和文論文誌 Online) ISSN 1884-5258

- 第19巻3号(2020年8月発行)
- 第19巻4号(2020年12月発行)
- 第20巻1号(2021年2月発行) 特集「第22回大会」
- 第20巻2号(2021年4月発行)

※採択となった論文は順次早期公開

International Journal of Affective Engineering (English Journal Online)

ISSN 2187-5413

- Vol.19 No.4 (Published in December 2020) Special Issue on ICBAKE 2019
- Vol.20 No.1 (Published in January 2021)
- Vol.20 No.2 (Published in April 2021) Special Issue on ISASE 2020
- Vol.20 No.3 (Published in July 2021)

※採択となった論文は順次早期公開

◇部会・支部行事

行事名； 開催日程； 会場； 主・共催

- ・ 深い感性のテクノロジー研究会（感性オーディオ研究会）8/23 中止；2020年8月23日（日）；品川区広町1-5-28 ものづくり工場402 HMラボ；芸術科学会、感性工学会・感性工房、中央大学・感性ロボティクス副専攻、HMラボ
- ・ 深い感性のテクノロジー研究会（感性オーディオ研究会）；2020年9月27日（日）；サイト「深い感性のテクノロジー研究会」掲示板上；芸術科学会、感性工学会・感性工房、中央大学・感性ロボティクス副専攻、HMラボ
- ・ 日本感性工学会学生部会「志学の会」第43回勉強会；2020年10月10日（土）；Web開催；日本感性工学会学生部会「志学の会」
- ・ 深い感性のテクノロジー研究会（感性オーディオ研究会）；2020年10月25日（日）；サイト「深い感性のテクノロジー研究会」掲示板上；芸術科学会、感性工学会・感性工房、中央大学・感性ロボティクス副専攻、HMラボ
- ・ 日本感性工学会学生部会「志学の会」第44回勉強会；2020年11月15日（日）；Web開催；日本感性工学会学生部会「志学の会」
- ・ 第5回 JSKE モデリング研究会「意思決定と社会構造のモデリング：経済学周辺分野の側面から」；2020年11月19日（木）（オンライン）zoom meeting, (オンライン) 東京大学工学部2号館3階31A会議室（研究会メンバーのみ）；JSKE モデリング研究会
- ・ 感性商品研究部会第69回研究会【再延期】；2020年11月28日（土）；オンライン開催と西陣織元 とみや織物(株)本社 展示室でのリアル開催を併用；日本感性工学会感性商品研究部会
- ・ 深い感性のテクノロジー研究会（感性オーディオ研究会）；2020年11月29日（日）；サイト「深い感性のテクノロジー研究会」掲示板上；芸術科学会、感性工学会・感性工房、中央大学・感性ロボティクス副専攻、HMラボ
- ・ 日本感性工学会学生部会「志学の会」第45回勉強会；2020年12月19日（土）；Web開催；日本感性工学会学生部会「志学の会」
- ・ 深い感性のテクノロジー研究会（感性オーディオ研究会）；2020年12月27日（日）；サイト「深い感性のテクノロジー研究会」掲示板上；芸術科学会、感性工学会・感性工房、中央大学・感性ロボティクス副専攻、HMラボ
- ・ 深い感性のテクノロジー研究会（感性オーディオ研究会）；2021年1月24日（日）；サイト「深い感性のテクノロジー研究会」掲示板上；芸術科学会、感性工学会・感性工房、中央大学・感性ロボティクス副専攻、HMラボ

- ・ 深い感性のテクノロジー研究会（感性オーディオ研究会）；2021年2月28日（日）；サイト「深い感性のテクノロジー研究会」掲示板上；感性工学会・感性工房、中央大学・感性ロボティクス、芸術科学会
- ・ 日本感性工学会学生部会「志学の会」第46回勉強会；2021年3月13日（土）；Web開催；日本感性工学会学生部会「志学の会」
- ・ 感性商品研究部会第70回研究会；2021年3月27日（土）；オンライン；日本感性工学会感性商品研究部会
- ・ 日本感性工学会学生部会「志学の会」第48回勉強会；2021年5月23日（日）；Web開催；日本感性工学会学生部会「志学の会」
- ・ 深い感性のテクノロジー研究会（感性オーディオ研究会）；2021年5月23日（日）；サイト「深い感性のテクノロジー研究会」掲示板上；感性工学会・感性工房、中央大学・感性ロボティクス、芸術科学会
- ・ 第7回JSKEモデリング研究会；2021年6月18日（金）；（オンライン）zoom meeting；JSKEモデリング研究会
- ・ 日本感性工学会学生部会「志学の会」第49回勉強会；2021年6月20日（日）；Web開催；日本感性工学会学生部会「志学の会」
- ・ 深い感性のテクノロジー研究会（感性オーディオ研究会）；2021年6月27日（日）；サイト「深い感性のテクノロジー研究会」掲示板上；感性工学会・感性工房、中央大学・感性ロボティクス、芸術科学会
- ・ 深い感性のテクノロジー研究会（感性オーディオ研究会）；2021年7月25日（日）；サイト「深い感性のテクノロジー研究会」掲示板上；感性工学会・感性工房、中央大学・感性ロボティクス、芸術科学会
- ・ 日本感性工学会学生部会「志学の会」第50回勉強会；2021年7月31日（土）；Web開催；日本感性工学会学生部会「志学の会」
- ・ 日本感性工学会 視覚感性研究部会 研究会；2021年10月21日（木）～22日（金）；オンライン開催（Zoom予定）；日本感性工学会視覚感性研究部会

◇協賛・後援・関連行事

行事名；開催日程；主催；協賛・後援・共催・広報協力

- ・ 教育システム情報学会第45回全国大会；2020年9月2日（水）～4日（金）；一般社団法人教育システム情報学会；協賛
- ・ 第16回4月からの大学等遠隔授業に関する取組状況共有サイバーシンポジウムー遠隔・対面ハイブリッド講義に向けての取り組みー；2020年9月11日（金）；国立情報学研究所 大学の情報環境のあり方検討会；広報協力
- ・ 第11回横幹連合コンファレンス；2020年10月8日（木）～9日（金）；特定非営利活動法人横断型基幹科学技術研究団体連合，横幹連合35会員学会；広報協力
- ・ 第129回ロボット工学セミナー 福島復興で活躍するロボット；2020年10月21日（水）；一般社団法人日本ロボット学会；協賛
- ・ 2020年度KANSEI“感性”サロン ～新たな時代を「感性」で切り開け，地元企業の取り組み最前線を紹介～；2020年10月29日（木）；公益社団法人中国地域創造研究センターほか；後援
- ・ 第27回秋季セミナー「進むせんい、人に寄り添うせんい」；2020年11月11日（水）～12日（木）；一般社団法人日本繊維機械学会；協賛
- ・ シンポジウム：スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2020；2020年11月13日（金）～15日（日）；一般社団法人日本機械学会；協賛

- ・ 第130回ロボット工学セミナー 宇宙開発を支えるロボット技術の最前線；2020年11月27日（金）；一般社団法人 日本ロボット学会；協賛
- ・ HCD-Net フォーラム 2020；2020年11月27日（金）～28日（土）；特定非営利活動法人 人間中心設計推進機構；協賛
- ・ 日本官能評価学会 2020年大会；2020年11月29日（日）；一般社団法人 日本官能評価学会；協賛
- ・ 第57回横幹技術フォーラム 先端医療（医用生体工学・行動神経経済学・医療経営学）研究の現状とその活用による北海道の地域・医療イノベーション；2020年12月3日（木）；横幹技術協議会，横幹連合；広報協力
- ・ 第33回におい・かおり環境学会；2020年12月14日（月）～15日（火）；公益社団法人におい・かおり環境協会；協賛
- ・ 進化計算シンポジウム 2020；2020年12月19日（土）～20日（日）；進化計算学会；協賛
- ・ 第131回ロボット工学セミナー ロボットの作り方～移動ロボットの基本とROSによるナビゲーション実習～；2021年1月23日（土）～24日（日）；一般社団法人 日本ロボット学会；協賛
- ・ 早稲田大学総合研究機構 第16回研究成果報告会「世界に挑みラグジュアリーブランドを目指す日本のファミリービジネス」；2021年1月27日（水）～28日（木）；早稲田大学総合研究機構、ラグジュアリーブランディング研究所、国際ファミリービジネス総合研究所；後援
- ・ 第132回ロボット工学セミナー 視覚と言葉を通じたロボットとの共同作業を目指して；2021年2月17日（水）；一般社団法人 日本ロボット学会；協賛
- ・ 第2回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム；2021年3月4日（木）；公益社団法人 日本工学会；協賛
- ・ 第48回知能システムシンポジウム；2021年3月8日（月）～9日（火）；公益社団法人 計測自動制御学会 システム・情報部門；協賛
- ・ 2021 IEEE 3rd Global Conference on Life Sciences and Technologies (LifeTech 2021)；2021年3月9日（火）～11日（木）；IEEE Life Sciences Technical Community；協賛
- ・ 第3回インターナショナル・カラー・デイ；2021年3月20日（土）；一般社団法人 日本色彩学会；協賛
- ・ 第133回ロボット工学セミナー「こんなときこそ、ロボット」ーポスト・コロナ社会で活躍するロボットと人とのリレーションシップ；2021年4月27日（火）；一般社団法人 日本ロボット学会；協賛
- ・ 第134回ロボット工学セミナー「ロボットのための画像処理技術」；2021年5月18日（火）；一般社団法人 日本ロボット学会；協賛
- ・ 日本人間工学会第62回大会；2021年5月22日（土）～23日（日）；一般社団法人 日本人間工学会；協賛
- ・ ロボティクス・メカトロニクス講演会 2021；2021年6月6日（日）～8日（火）；一般社団法人 日本機械学会；協賛
- ・ 第7回先端メカトロニクス国際会議 (ICAM2021)；2021年7月1日（木）～2日（金）；一般社団法人 日本機会学会；協賛
- ・ こども環境学会 2021年大会（長野）；2021年7月1日（木）～4日（日）；公益社団法人 こども環境学会；後援
- ・ 第135回ロボット工学セミナー「スポーツとロボット技術」；2021年7月2日（金）；一般社団法人 日本ロボット学会；協賛
- ・ 第3回使えるセンサ・シンポジウム 2021；2021年7月20日（火）～21日（水）；一般社団法人センササイト協議会；協賛

- ・ 「法と脳」ワークショップ；2021年8月21日（土）；自然科学研究機構分野融合型共同研究事業（ワークショップ）；協賛
- ・ 「自動車開発における人間工学の理論と実践 -自動運転時代を見据えた自動車人間工学-」講習会；2021年8月24日（火）；公益社団法人自動車技術会；協賛
- ・ 第34回におい・かおり環境学会；2021年8月30日（月）～31日（火）；公益社団法人におい・かおり環境協会；協賛
- ・ 2021年度工学教育研究 第69回年次大会・講演会；2021年9月8日（水）～10日（金）；日本工学教育協会、北陸信越工学教育協会；協賛
- ・ 第39回日本ロボット学会学術講演会；2021年9月8日（水）～11日（土）；一般社団法人日本ロボット学会；協賛
- ・ 第37回 ファジィ システム シンポジウム（FSS2021）；2021年9月13日（月）～15日（水）；日本知能情報ファジィ学会(SOFT)；協賛
- ・ 2021年電気学会 電子・情報・システム部門大会；2021年9月15日（水）～17日（金）；一般社団法人電気学会 電子・情報・システム部門；協賛
- ・ ヒューマンインタフェースシンポジウム2021；2021年9月15日（水）～17日（金）；特定非営利活動法人 ヒューマンインタフェース学会；協賛
- ・ 国際会議 ICBACE2021；2021年9月24日（金）～26日（日）；ICBACE2021組織委員会；協賛
- ・ 2021 IEEE 10th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2021)；2021年10月12日（火）～15日（金）；IEEE Consumer Technology Society；協賛
- ・ シンポジウム：スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス2021；2021年11月12日（金）～14日（日）；一般社団法人日本機械学会；協賛
- ・ 第64回自動制御連合講演会；2021年11月13日（土）～14日（日）；一般社団法人システム制御情報学会他；協賛
- ・ 第22回 SICE システムインテグレーション部門講演会；2021年12月15日（水）～17日（金）；公益社団法人計測自動制御学会 システムインテグレーション部門；協賛

◇日本感性工学会 会員異動

	2019/7/31	2020/7/31	2021/7/31	増減
維持会員	0	0	0	増減なし
賛助会員	13	13	14	1 増
正会員	1160	1162	1162	増減なし
学生会員	226	238	224	14 減

→ 学会誌印刷発行中止により、2020年8月より年間購読会員は廃止

◇その他

各委員会で、担当理事の下、関連案件の作業を行った。

- ・学会として法人格の必要性に対応するため、平成28年1月20日設立した一般財団法人感性科学協会の理事会・評議員会の実施
- ・国立大学教育研究評価委員会専門委員候補者に係る情報提供を行った
- ・会誌論文誌担当：布川理事
雑誌の発行、論文の募集・審査、審査基準の検討、論文集電子化・査読電子化の推進
- ・IT化・Web整備担当：高寺理事、山中参与、庄司会長、布川理事、大谷理事、柳澤理事
HP, 事務処理, 会員サービスシステムの運用、雑誌バックナンバーの電子化推進、
keer.org の運用
- ・学会賞（論文賞・技術研究賞・事例研究賞）：上條理事他、（著作賞）：布川理事他
- ・支部担当理事：柿山理事（北海道支部）、川中理事（関西支部）
- ・横幹連合担当：長沢参与、高寺理事
- ・横幹連合学会会長懇談会等出席：庄司会長
- ・第22回大会開催：庄司実行委員長、発表件数約150件、参加者約320名
- ・第16回春季大会開催：和田実行委員長、発表件数約160件。参加者約270名
- ・第23回大会開催：柏崎実行委員長
- ・International Society of Affective Science and Engineering (ISASE) の運営：張理事
- ・国際担当：張理事 (ISASE)、山中参与、小山(慎)理事 (KEER)、福本理事 (ICBAKE)
ISASE2021 の開催、KEER2020 の開催準備と実地、海外学協会との連携推進、情報交換等
韓国感性科学会との協力、台湾感性学会との協力、欧州 KANSEI グループ、Malaysia
Association of Kansei Engineering (MAKE) との協力
- ・編集委員会の開催、執筆依頼、編集：布川理事
- ・知的財産担当：松縄監事
- ・財務担当：大谷理事
- ・かわいい感性デザイン賞の実施：大倉理事
- ・総務・企画委員会 小阪理事（広報）
- ・組織委員会 竹川監事（国際交流）
- ・研究委員会 尾崎理事、根津理事、土屋理事、宝珍理事

以上

◇日本感性工学会 論文賞・技術研究賞・事例研究賞

論文賞（1件）

ボードゲームがもたらす効果の分析と一般化のための検討

柳町真子, 布川博士

岩手県立大学大学院

日本感性工学会論文誌 第19巻4号（2020.12発行）, pp. 361-368

技術研究賞（2件）

感性工学を活用したエンジンサウンドデザイン

-「木」をコンセプトとしたケーススタディ-

近藤孝*, 原成志*, 坂口元康*, 鳥居建史*, 霍田龍典*, 吉岡洸一*, 宮澤昌也**

* (株)本田技術研究所 オートモービルセンター, ** (株)本田技術研究所 先進技術研究所

日本感性工学会論文誌 第19巻1号（2020.02発行）, pp. 1-10

タッチパネルでの指先によるドラッグを対象としたピーク速度に基づく運動特性解析

-ターゲットまでの距離と方向を因子とした評価-

西村崇宏*, 土井幸輝*, 藤本浩志**

* 国立特別支援教育総合研究所, ** 早稲田大学

日本感性工学会論文誌 第19巻3号（2020.08発行）, pp. 291-299

事例研究賞（該当なし）

以上

日本感性工学会 論文賞・技術研究賞・事例研究賞選考委員会

委員長 上條正義（信州大学）

委員：金子孝一（新潟食料農業大学）

乗立雄輝（東京大学）

◇日本感性工学会 著作賞

著作賞（2件）

著作物：現代マンガにおける「かわいいキャラクター」の分析と制作

著作者：李穎超

種類：言語の著作物でいう論文，レポート，作文，出版物，および講演資料など[博士学位論文]

著作物：JIS Z 8530: 2021「人間工学—人とシステムとのインタラクション—インタラクティブシステムの人間中心設計」

著作者：橋爪絢子

種類：二次的著作物すなわち前掲著作物（原著作物）の翻訳など [標準化資料]

著作奨励賞（2件）

著作物：デザイン、アート、イノベーション -経営学から見たデザイン思考、デザイン・ドリブン・イノベーション、アート思考、デザイン態度-

著作者：森永泰史

種類：言語の著作物という論文，レポート，作文，出版物，および講演資料など [紙書籍]

著作物：戦略的感性商品開発の基礎 -経験価値／デザイン／実現化手法／ブランド・経営-
著作者：長沢伸也（編著者）、入澤裕介・山本典弘・押見大地・中越出、西藤栄子・神宮英夫・熊王康宏・木下雄一郎・井関紗代・北神慎司・杉本香七・庄司裕子（共著者）

種類：言語の著作物という論文，レポート，作文，出版物，および講演資料など [紙書籍]

以上

日本感性工学会 著作賞選考委員会
委員長 布川博士（岩手県立大学）
委員 大谷 毅（信州大学）
荻野晃大（京都産業大学）
柏崎尚也（東京電機大学）
上條正義（信州大学）

◇日本感性工学会 かわいい感性デザイン賞

最優秀賞（該当なし）

優秀賞

対象物：ヨークボ — Yōkobo

対象者：Venture Gentiane, Capy Siméon, Hagane Shohei, Osorio Marin Pablo Felipe, Garcin Dora, Aznar Corentin（東京農工大学・GV Lab）, Deuff Dominique（Orange）

企画賞（3件）

対象物：世界に一つだけの星

対象者：松本金矢（三重大学），根津知佳子（日本女子大学），守山紗弥加（三重大学）

対象物：「物語のある砂糖」ブランド デザインシュガー

対象者：株式会社駒平キウブ商事

対象物：nested veil

対象者：長谷川聡（安田女子大学），奥山徳宏（苫小牧工業高等専門学校）

奨励賞（2件）

対象物：チョークリーナー

対象者：甲斐繁，土切匠悟，野本祥平，平井亜季子，森田大輔，米澤綾恭（D棟ものづくりクラブ）

対象物：:)2 アクセサリー

対象者：石内順子，甲斐咲帆（共立女子大学大学院家政学研究科）

以上

かわいい感性デザイン賞審査委員会

委員長 大倉典子（芝浦工業大学）

委員 大谷 毅（信州大学）

庄司裕子（中央大学）

富山 健（千葉工業大学）

川中美津子（相愛大学）

乗立雄輝（東京大学）

◇感謝状

庄司裕子（中央大学）

荻野晃大（京都産業大学）

乾 滋（信州大学）

吉田宏昭（信州大学）

日本感性工学会各賞授与式（各選考委員長による受賞者の紹介）

日時：2021年9月2日（木）9：30～9：55

第23回日本感性工学会大会（Zoomによるオンライン開催）

◇優秀発表賞

第22回日本感性工学会大会（12件）

1. 渡邊梨奈（株式会社コーセー）

皮膚温応答性を用いたストレス耐性評価の試み - アロスタシス理論に基づく分析 -

2. 田中翔大（花王株式会社）

化粧品がもたらす快感情による肌質感の向上における肌内部変化

3. 栗原裕子（信州大学）

蓄熱保温機能付与加工された肌着が心身反応に与える影響の評価

4. 寺島聖明（宇都宮大学）
布地回転映像における”やわらかさ・かたさ”判断要素の検討
- 布地の提示領域と面積の影響 -
5. 北島暉己（信州大学）
環境温度の違いにおける生地張り付きによる不快感評価
6. 中島拓海（宇都宮大学）
手や布地の温度が布地の温かさ・涼しさ評価に及ぼす影響の検討
- 布地知識の異なる被験者群間の相違 -
7. 金谷淳（株式会社東海理化）
音色による温冷感・硬軟感・素材感の指標化
8. 鈴木友理（東京電機大学）
会話中の重要な発話とその前後の文脈を抽出する手法の提案
-情報中心性を用いた抽出的要約法の基礎的検討 -
9. 田中貴大（中央大学）
ファッションジャンルごとの印象語と商品特徴との関係に関する研究
10. 中川友梨（芝浦工業大学）
遠隔授業における学習意欲の生体情報による評価
11. 上杉鉄平（千葉工業大学）
自動車のフロントマスクの印象と形態要素の関係性
12. 松村一矢（岩手県立大学）
電子書籍での読書における印象項目間の構造の検討

以上

第 22 回大会日本感性工学会大会優秀発表賞選考委員会

委員長 庄司裕子（中央大学）
石川智治（宇都宮大学）
上條正義（信州大学）
荻野晃大（京都産業大学）

※2020年9月9日（水）～11日（金）に、オンラインで開催された第22回日本感性工学会大会の優秀発表賞は、予稿原稿による事前審査、および、口頭発表による当日審査の結果に従って、9月14日の会議で慎重に協議し他結果、上記の12件に決定した。

第 16 回日本感性工学会春季大会（8 件）

1. 山口穂高（岐阜県生活技術研究所）
投影画像を用いた幅はぎ集成材の柄設計
- エレメント間コントラストと空間周波数の検討 -
2. 田沼和泰（株式会社東海理化）
振動による触覚フィードバック付きタッチパッドにおける振動パラメータと
感性的印象の関係
3. 安河玲雄（東京電機大学）
3D アクションゲームにおける「ヒットストップ」の視覚効果に関する研究
4. 佐野貴紀（千葉大学）
The Impact of Facial Attractiveness on Time Perception
5. 田村かおり（福岡工業大学・九州大学）
ベイズ推定を用いたにおい物質印象評価の定量解析手法
6. 新崎未奈（ダイハツ工業株式会社）
ステアリングスイッチの押下フィーリングに関する嗜好性と知覚空間の分析
7. 宮下達哉（日本大学）
美大生はお金と美しさの価値観のどちらを重視するか - 名画と駄作を用いた検討 -
8. 本多瑞季（東京電機大学）
日本における色付きマスクのポジショニング分析

以上

第 16 回日本感性工学会春季大会優秀発表賞選考委員会

選考委員長：乾 滋（信州大学）

選考委員：吉田宏昭（信州大学）

田中稔久（信州大学）

※2021年3月7日（日）～8日（月）に、オンラインで開催された第16回日本感性工学会春季大会の優秀発表賞は、予稿原稿による事前審査、および、口頭発表による当日審査の結果に従って、3月10日の会議で慎重に協議した結果、上記の8件に決定致した。

※授賞対象は学会会員

	前期決算 2019年度	当期予算 2020年度	当期決算 2020年度	事務局	年次大会 22回中央大学	春季大会 16回信州大学	ISASE 2021
◇収入の部							
基本財産運用収入	65	50	56	56			
会費収入	9,957,000	10,000,000	10,696,000	10,696,000			
準備金収入			0				
参加費収入	7,441,000	3,400,000	6,518,000		3,123,000	2,415,000	980,000
懇親会費収入	351,000	0	0				
催事収入	1,834,145	0	3,300,000	3,300,000			
掲載料収入	2,903,000	3,000,000	3,310,000	3,310,000			
投稿料収入	766,500	700,000	672,000	672,000			
査読料収入	1,200,000	1,350,000	1,560,000		820,000	740,000	
印刷物頒布収入	180,220	100,000	171,880	171,880			
翻訳支援料			0				
展示広告収入	220,000	200,000	260,000		100,000	160,000	
著作権収入	78,691	80,000	128,383	128,383			
雑収入			0				
過年度会費	593,000	400,000	774,000	774,000			
受託研究(戻入)			0				
事務局運営費収入	3,261,758	0	2,972,539	2,972,539			
補助金収入	62,865		0				
当期収入合計A	28,849,244	19,230,050	30,362,858	22,024,858	4,043,000	3,315,000	980,000
前期繰越収支差額	5,946,869	6,229,094	6,196,838				
収入合計B	34,796,113	25,459,144	36,559,696				
◇支出の部							
人件費	7,240,101	7,000,000	6,600,240	6,220,240	200,000	180,000	
雑給	1,581,000	1,850,000	1,351,500	590,000	396,600	305,500	59,400
システム利用料	3,179,220	3,500,000	3,847,921	1,307,395	1,075,630	1,066,808	398,088
会場借料	0	0	0				
会場設営費	0	0	0				
旅費交通費	412,236	700,000	129,569	105,780	23,789		
講演料	110,233	200,000	123,000		60,000	63,000	
催事費			0				
印刷費	4,663,054	4,250,000	2,746,350	2,591,750	20,000	35,600	99,000
会議費	1,022,223	1,000,000	705,472	615,156	69,709	20,607	
事務用品費	709,117	800,000	263,031	102,732	134,022	26,277	
委託費			30,000		30,000		
部会・支部支援費	1,878,000	1,800,000	1,666,000	1,666,000			
事業費	1,410,281	1,500,000	1,037,322	1,037,322			
支払手数料	266,389	350,000	472,511	294,180	59,790	82,970	35,571
大会予備費	0		0				
図書費	0	30,000	0				
記念品	0	30,000	23,100		23,100		
雑費	6,980	30,000	0				
事務局運営費	3,324,623	0	2,972,539		1,550,360	1,184,238	237,941
国際大会経費	1,695,818	0	20,110	20,110			
国際化推進費	0		0				
国際大会準備費	0		0				
大会研究促進費	1,100,000	600,000	900,000		400,000	350,000	150,000
学会誌引当金			0				
当期支出合計C	28,599,275	23,640,000	22,888,665	14,550,665	4,043,000	3,315,000	980,000
当期収支差額A-C	249,969	-4,409,950	7,474,193	7,474,193	0	0	0
次期繰越収支差額B-C	6,196,838	1,819,144	13,671,031				

日本感性工学会貸借対照表

「2」貸借対照表 2021年7月31日現在

	2019年度	2020年度
資産の部		
預金		
三井住友銀行築地支店	5,270,128	5,367,137
三井住友銀行上田支店	2,291,881	2,229,422
京橋郵便局	2,047,127	6,287,397
上田郵便局 (大会専用口座)	621,380	3,560,780
預金計①	10,230,516	17,444,736
現金		
現金 (年次大会準備金) ②	1,000,000	1,000,000
小口現金③	2,273,051	2,602,592
未収入金		
仮払金		
前払金④	459,271	450,503
資産合計 (E) ①+②+③+④	13,962,838	21,497,831
負債の部		
借入金①		0
前受収益②	766,000	826,800
未払金③		
国際化推進引当金④	7,000,000	7,000,000
学会誌引当金⑤		
負債合計 (F) ①+②+③+④+⑤	7,766,000	7,826,800
正味財産の部		
正味財産 [j] (G) (E-F)	6,196,838	13,671,031
(うち前期正味財産)	5,946,869	6,196,838
(うち当期正味財産増加額)	249,969	7,474,193
負債 + 正味財産合計 (F)+(G)	- 13,962,838	- 21,497,831

注記

- i 日本感性工学会の貸借対照表は、旧社団法人の財務諸表に準じた様式で作成している。
- ii 日本感性工学会の貸借対照表は、前期正味財産を以て基本金と解する。
- iii 日本感性工学会の貸借対照表負債の部に機材された「前受収益」は、23回年次大会(オンライン開催)の入金分である。また、「前払金」は、23回年次大会(オンライン開催)の前払費用に充当するものである。
- iv ISASE2021については年度の収支の10%を超えたので部門として記載した。KEERは当学会事業であるが、開催校裁量で運営し、発生するかもしれないリスクは(一財)感性科学協会に負担するもとして実施した。
- v 2015年12月に正味財産を拠出し一般財団法人感性科学協会を設立したので、日本感性工学会の正味財産の主な部分は当該財団に帰属させてある。
- vi 昨年報告では、日本感性工学会および一般財団法人感性科学協会(以下ASA)の財務諸表を記載し、念のため双方を連結させたものを記載したが、本年はコロナ事態のため、ASA側の事務の都合上、本表への連結は省略させていただき、ASAで別途作成し、8月31日理事
- vii なお。前項viの件につき、ASAは12月決算なので、日本感性工学会の7月決算に合わせ仮に集計したものを、仮・損益計算書および仮・貸借対照表として掲載し、あわせ法人税申告書に添付した2020年度の決算報告書を掲載する予定である。
- viii 2020年度ASAは、今回KEER関連以外に、特筆する事業活動を実施していない。

監査報告書

日本感性工学会の2020(令和2)年度の収支計算書ならびに貸借対照表について、本会規則および細則、ならびに非営利団体に適用される会計慣行等に準拠し監査を行なった。その結果、本収支計算書ならびに貸借対照表は会計帳簿と一致し、収支および財政状態を適正に表示しているものと認める。

2021(令和3年)年8月25日

日本感性工学会 監事

松縄正登

竹川亮三

※掲載時 印省略

第 13 期役員

【理事】

石川智治(宇都宮大学)、今井順一(千葉工業大学)、入澤裕介((株)日立システムズパワーサービス)、大倉典子(芝浦工業大学)、大谷毅(信州大学)、萩野晃大(京都産業大学)、尾崎繁(目白大学)、柿山浩一郎(札幌市立大学)、加藤昇平(名古屋工業大学)、加藤健郎(慶應義塾大学)、上條正義(信州大学)、川中美津子(相愛大学)、木下雄一郎(山梨大学)、小阪裕司((株)オラクル)、小山慎一(筑波大学)、小山雅明(アイワ広告(株))、庄司裕子(中央大学)、高寺政行(信州大学)、竹村和久(早稲田大学)、張 珏(工学院大学)、土屋淳二(早稲田大学)、布川博士(岩手県立大学)、根津知佳子(日本女子大学)、乗立雄輝(東京大学)、福本誠(福岡工業大学)、宝珍輝尚(京都工芸繊維大学)、村松慶一(早稲田大学)、保田敬一(国際建設技術協会)、柳澤秀吉(東京大学)、柳田佳子(文化学園大学)、吉岡聖美(明星大学)、吉田宏昭(信州大学)、宮武恵子(共立女子大学)

【監事】

井上勝雄(元広島国際大学)、松縄正登(筑波大学)

【参与】

飯田健夫(立命館大学)、春日正男(作新学院大学)、加藤俊一(中央大学)、柏崎尚也(東京電機大学)、斎田真也(神奈川大学)、清水義雄(信州大学)、菅原正博(国際ファッション専門職大学)、竹川亮三((有)シンカデザイン)、富山健(千葉工業大学)、長沢伸也(早稲田大学)、長町三生(広島大学)、原田昭(札幌市立大学)、久野節二(筑波大学)、山中敏正(筑波大学)

【顧問】

井口征士(大阪大学)、吉川弘之(東京大学)、野口正一(東北大学)、森典彦(元千葉大学)

2021年度 日本感性工学会 事業計画（案）（2021年8月～）

1. 研究発表会、講演会、討論会などの開催

1) 年次大会、春季大会

- (1) 第23回年次大会研究発表会・総会
2021年9月2日(木)～4日(土)
オンライン開催（Zoom）主催校：東京電機大学
- (2) 第17回春季大会
2022年3月
オンライン開催で準備中（主催校：岩手県立大学）
- (3) 第24回年次大会研究発表会・総会
2022年9月開催
オンライン開催を含めて検討中

2) 国際会議、シンポジウム

- (1) KEER2022 (9th International Conference on Kansei Engineering and Emotion Research 2022)
会期：検討中
会場：検討中
- (2) ISASE2022
17回春季大会と同時開催を予定

3) 講演会、討論会

講演会、討論会、クロスセッションなどを随時開催

4) 研究会およびセミナーなど

各部会は、年2回以上の研究会あるいはセミナーなどを随時開催

2. 定期刊行物の編集と刊行

1) 学会誌「感性工学」

「感性工学」は、会員増強と感性工学の啓蒙普及のために出版する学会誌である。
年4冊発行予定。2020年10月よりWeb発行とする。

2) 英文論文誌「International Journal of Affective Engineering」

「International Journal of Affective Engineering」は、感性工学を確固たる科学技術に発展させるために、優れた世界中の感性工学関連の研究を集め、世界に向けて発信する英文論文誌である。Web発行とし、逐次発行とする。

3) 和文論文誌「日本感性工学会論文誌」Web発行とし、逐次発行とする。

- 4) 日本感性工学会出版物の出版
出版の検討を行う。

3. 表彰

- 1) 論文賞・著作賞などの各賞

4. 会議

- | | |
|--------------|---------------------------|
| 1) 通常総会 | 1回開催 |
| 2) 評議会 | 1回開催 |
| 3) 理事会 | 6回以上開催 |
| 4) 委員会 | |
| (1) 運営委員会 | 6回以上開催 |
| (2) 総務・企画委員会 | 2回以上開催 |
| (3) 財務委員会 | 2回以上開催 |
| (4) 組織委員会 | 2回以上開催 |
| (5) 研究委員会 | 学会誌編集、論文審査・編集委員会 8回以上随時開催 |
| (6) その他委員会 | 学会事業に必要と考えられるその他の委員会を随時開催 |

5. 委員会活動

委員会活動体制

総務・企画委員会	事務局運営
	citation index 対応
	広報・情報化推進
	事業企画
	研究部会再編
組織委員会	産学連携
	企業協議会推進
	地区支部
	国際交流
財務委員会	財務企画
	経営分析
	契約業務
研究委員会	研究プロジェクト
	セミナー事業
	各賞授与検討
	出版事業
	学会誌編集
	和文論文集
	英文論文集

総務・企画委員会

・事務局運営

事務局の運営、予算執行の管理、賛助および維持会員の獲得、会員名簿の発行、科学研究費補助金に関連する事項、学会ホームページの管理など。WWW コンテンツの充実・制作と管理（日本語版・英文版）。

・論文誌の EI、SCI (Science citation index) への対応を進める。

・広報・情報化推進

情報システム整備による会務の効率化と会員サービスを充実する。

各種情報媒体を通して感性工学を内外に広める広報戦略を企画実行する。

・事業企画

部会を横断した活動の場の設置・提供など。研究部会の再編検討。

2) 組織委員会

・産学連携・産業協議会推進

企業との共同によるプロジェクト研究、外部資金導入、（産学連携）の企画大型プロジェクトの企画、会員のアイデアによる研究開発の事業化可能性に関する事項。学会としての研究推進方策の検討。学会活動の方向性を探る調査を行う。

心理学、認知科学、脳生理学、神経科学、心身障害学、福祉工学、環境工学、ロボティクス分野など会員増強に向けての活動、会員審査、会員名簿の作成、国際会員の獲得、国際化に対応した研究者データベース (DB) の作成、感性工学関連企業 DB 構築など。

・地区支部の設置

・国際交流の推進

3) 財務委員会

経営分析による財政基盤の充実と健全化、会員増強、広告収入や新たな収入源の確保、契約業務など。

4) 研究委員会

・学会誌『感性工学』の編集

学会誌『感性工学』の年 4 冊発刊、その編集方針策定、特集記事や各種掲載記事（読み物・製品開発事例・文献）の検討、広告の募集など。

・論文審査・編集委員会

和文論文ならびに英文論文の募集、審査ならびに・編集、英文論文誌『International Journal of Affective Engineering』発行、和文論文誌『日本感性工学会論文誌』発行、Editorial Board の充実（日本人ならびに外国人エディター）、優秀論文確保の努力など。論文誌の国際評価への対応を進める。

・出版委員会 感性工学に関する資料収集。市販図書（学会編纂）の刊行計画。

・各賞授与検討委員会

学会大賞の設置、学会賞審査等。

・セミナー事業

各種講演会・セミナーの開催、国際会議の企画。

5) 特別委員会

日本学術会議など関連諸団体との連携強化、横断型基幹科学技術研究団体連合における調査研究委員会の主導

事務局電子化推進委員会： 事務局および論文審査業務の電子化を推進する

倫理委員会： 学会倫理規定作成を検討する

国際化推進委員会： 学会ならびに感性工学の国際化を推進する

講演会・企画委員会： 感性工学の研究・啓蒙・普及のための事業を企画する

研究受託委員会： 学会としての研究受託規程（案）を作成する

支部設立推進委員会： 新たな学会支部の設立を検討する

知的財産戦略委員会： 学会の知的財産戦略を検討する

「3」収支計算書および部門別収支予算表案

	当期予算 2020年度	次期予算 2021年度	当期決算 2020年度	事務局	年次大会 23回オンライン	春季大会 17回オンライン	ISASE 2022
◇収入の部							
基本財産運用収入	50	50	56	50			
会費収入	10,000,000	10,000,000	10,696,000	10,000,000			
準備金収入							
参加費収入	3,400,000	6,000,000	6,518,000		2,800,000	2,200,000	1,000,000
懇親会費収入	0	0			0	0	0
催事収入	0	0	3,300,000	0			
掲載料収入	3,000,000	3,000,000	3,310,000	3,000,000			
投稿料収入	700,000	650,000	672,000	650,000			
査読料収入	1,350,000	1,500,000	1,560,000		900,000	600,000	
印刷物頒布収入	100,000	150,000	171,880	150,000			
翻訳支援料		0					
展示広告収入	200,000	200,000	260,000		100,000	100,000	
著作権収入	80,000	100,000	128,383	100,000			
雑収入		0					
過年度会費	400,000	400,000	774,000	400,000			
受託研究(戻入)		0					
事務局運営費収入	0	0	2,972,539				
補助金収入		0					
当期収入合計A	19,230,050	21,000,050	30,362,858	14,300,050	3,800,000	2,900,000	1,000,000
前期繰越収支差額	6,229,094	13,671,031	6,196,838				
収入合計B	25,459,144	34,671,081	36,559,696				
◇支出の部							
人件費	7,000,000	7,000,000	6,600,240	6,500,000	200,000	200,000	100,000
雑給	1,850,000	1,550,000	1,351,500	600,000	500,000	350,000	100,000
システム利用料	3,500,000	4,000,000	3,847,921	1,400,000	1,100,000	1,100,000	400,000
会場借料	0	0					
会場設営費	0	0					
旅費交通費	700,000	550,000	129,569	300,000	100,000	100,000	50,000
講演料	200,000	250,000	123,000		100,000	100,000	50,000
催事費		0					
印刷費	4,250,000	3,000,000	2,746,350	2,700,000	100,000	100,000	100,000
会議費	1,000,000	950,000	705,472	700,000	100,000	100,000	50,000
事務用品費	800,000	950,000	263,031	600,000	200,000	100,000	50,000
委託費		0	30,000				
部会支援費	1,800,000	1,700,000	1,666,000	1,700,000			
事業費	1,500,000	1,500,000	1,037,322	1,500,000			
支払手数料	350,000	550,000	472,511	300,000	100,000	100,000	50,000
大会予備費		0					
図書費	30,000	30,000		30,000			
記念品	30,000	30,000	23,100	30,000			
雑費	30,000	30,000		30,000			
事務局運営費	0	1,350,000	2,972,539		1,000,000	350,000	
国際大会経費	0	30,000	20,110	30,000			
国際化推進費(注)		0					
国際大会準備費		0					
大会研究促進費	600,000	650,000	900,000		300,000	300,000	50,000
学会誌引当金		0					
当期支出合計C	23,640,000	23,120,000	22,888,665	16,420,000	3,800,000	2,900,000	1,000,000
当期収支差額A-C	-4,409,950	-2,119,950	7,474,193	-2,119,950	0	0	0
次期繰越収支差額B-C	1,819,144	11,551,081	13,671,031				

注記

①ISASE2022については、その規模が年度の収支の10%を超えた場合は、列を加えて説明する。

②KEERは当学会の事業であるが、KEER2022は主催校(外国)裁量となるため、従前の例により、当学会および(一財)感性科学協会はリスクを負担しない。

JSKE

Japan Society of Kansei Engineering

日本感性工学会

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 2-55-5 グランドハイツ 1003

TEL/FAX : 03-3666-8000 E-mail : jske@jske.org

URL : <http://www.jske.org/>

